

古川 忠正議員

住宅版エコポイント 制度について

問 この制度は2010年3月8日から始まっているが、どのような内容の制度か。

答 この制度は国土交通省、経済産業省、環境省の3省合同での事業で、エコリフォームまたはエコ住宅を新築された方が、さまざまな商品と交換可能なポイントを取得できる制度である。

問 エコポイントの計算方法はどのようなものか。また、どのように申請するのか。

答 エコ住宅の新築は、面積に関係なく1戸当たり30万ポイントが与えられる。エコリフォームの場合は、各改修工事のトータルで1戸当たりの上限が30万ポイントとなる。申



住宅リフォーム制度について

問 この制度の目的は何か。また、実施している自治体では、どのような波及効果が出ているか。

答 住宅リフォーム制度を実施している他自治体の評価は差し控えるが、この制度を活用し、リフォームされた方が快適な生活を送り、リフォーム関連業者への仕事が増加したということは、十分予想される。

問 糸島市でも実施すべき時期に来ているのではないかと思うが、いかがか。

答 実施に当たっては、多大な財政負担が必要になる。また、住宅エコポイント制度や介護予防事業など、他の制度が既に充実している。市としては、市内消費拡大や中小事業者への経営を支援する。なんでも糸島を推進したい。

伊藤 千代子議員

災害時における 高田住民の避難場所について

問 高田地区の避難所について、今後どのように取り組むつもりか。



答 災害時の避難機能を持つ施設の設置について、その必要性を十分検証し、設置することになればその受け皿となる土地の選定、併せて設ける施設の役割、規模、機能等の検討へと進むこととしたい。

問 高田地区の世帯数、人口および災害弱者の人数を伺う。

答 瑞梅寺川東側の世帯は、2140世帯で人口5600人、災害時の支援希望者は136人である。

問 指定されている避難場所と収容人数はどうなっているか。避難所としては足りないのではないか。

答 寿苑の収容人数は200人である。避難所として、恒久的な施設を整備できれば一番いいが、まずできることから始めなければならぬことを考慮し、寿苑とグッデイに相談し民間施設を確保した。

問 高田地区への公的施設の建設に関して、協議を開始する気持ちはあるか。

答 根本的な解決のためには、避難機能を持った公的施設となるが、先ほど答弁したとおり、これから検討を開始させていただきたい。

都市計画と合併後の まちづくりについて

問 水道料金が払えない家庭の状況についてもっと関心を持ち、すぐに水道を止めるのではなく、配慮するべきではないか。

答 水道の給水停止措置は、督促・催告をしても納付されない2期以上の未納者を対象としている。納付困難な事情がある受水者は、納期限後早めにご相談いただきたい。

問 学校給食の民間委託について、給食事業の登録業者が2社しかないが、なぜか。

糸島市長と市議会議長

交際費の支出状況報告

平成21年度(平成22年1月から3月まで)の市長および市議会議長の交際費の支出状況は表のとおりです。
詳しくは、市ホームページや市役所本庁舎・支所の情報公開コーナーで閲覧することができます。

市長と議長の交際費の支出状況

種 類	市長交際費(円)	議長交際費(円)
香典・生花	45,000	0
総会等祝金	27,000	0
激 励 金	20,000	0
土 産 な ど	20,239	0
見 舞 金	0	0
協 賛 金	0	0
表彰式などの生花	5,000	0
合 計	117,239	0
予 算 額	523,000	350,000

問い合わせ

● 市長交際費について
糸島市人事秘書課 ☎(332)2101

● 市議会議長交際費について
糸島市議会事務局 ☎(332)2084

請願の審議結果

3月定例会で審議した請願は2件です。委員会で審議を行い、以下のとおり決しました。

不採択

中央ルート建設の中止を
求める請願書
(建設産業常任委員会付託)

請願者

潤住民有志
代表 江崎 京子

審査報告

この請願は、現在建設中の中央ルートに対し、財政難であるのに巨額の投資をしている上に、地域住民にとってさまざまな不安や危険があるとして、建設中止を求める内容です。

委員会では、「住民にここまで犠牲を払って進めるべき道路とは思わない」との意見や、「造られる道路をこれからどのように生かしていくかを考えるべきである」などの意見

が出ました。

採決の結果、採択2名、不採択5名で不採択と決し、後日、本会議でも不採択と決しています。

継続審査

県道から波多江駅ロータリーに通じる道路の拡幅
に関する請願
(建設産業常任委員会付託)

請願者

波多江校区住民有志
代表 水澤 健司

審査報告

この請願は、県道から波多江駅ロータリーに通じる道路の幅が狭く、大変危険であるとして、道路拡幅を求める内容です。

委員会での採決の結果、採択1名、継続審査6名で、閉会中も継続して審査を行うこととなりました。

編集後記

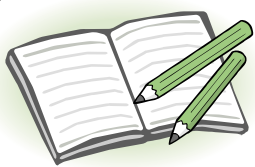
今期、
田原耕一、三嶋榮幸
檜和田正子、中村進
松月よし子、徳安達成
の6名で「議会だより」の編集委員を務めさせていただくことになりました。

年4回の定例議会における質疑応答などを、簡潔に市民のみなさまにお届けしていきたいと思ひます。議会の中で、市民のみなさまの代表である議員がどのような考えを述べているか、これからの糸島のために議会がどのように動いているのか、議会傍聴に来ることができない方のためにも、分かりやすく読みやすい紙面作りに努めてまいります。

前原二丈・志摩の合併による10万都市というとても大きな組織の中で、委員全員が力を合わせ、お互いの相互理解を深めながら、より良い議会広報作りを行っていききたいと思ひます。

また、少しでも時間がとれるようであれば、ぜひとも議会の傍聴に足を運んでいただき、自分の目と耳で糸島の今をご覧いただきたいと思ひます。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。
委員長 田原耕一



次回の定例会は、6月1日(火)から開催の予定です。正式には5月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084